令和7年6月　市長記者会見　配布資料

発　表　要　旨

期　日　令和7年6月9日（月）
時　間　午前 10 時～午前 11 時（予定）

発　表　内　容

１　佐渡市一般会計補正予算（６月補正）について　……＜財政課＞

２　「新潟県文化祭 2025」開幕イベントの開催について　……＜文化スポーツ課＞

３　クーリングシェルターの開設について　……＜健康医療対策課＞

【事前質問】

①　インバウンド（訪日客）の１～５月の来島者数（月ごと、前年比）を教えてください。
　団体客・個人客の割合、国別の割合、９千人の目標達成の見通しと課題、今後の施策などを教えてください。（観光振興課）

②　夏の参院選新潟選挙区では現時点で３人の立候補が予定されていますが、特定の候補を応援する考えはありますか。理由も併せて教えてください。
　現時点で応援要請は届いていますか。選挙で議論してほしい政策なども挙げてください。
（総合政策課）

③　米価高騰に関係して、今後、佐渡市が取り組める対応策はどんなことが考えられますか？国や県への要望有無を含め、教えて下さい。
　また、農薬や化学肥料を減らして「生きものを育む農法」（安全で美味しい佐渡米）を推進してきた佐渡市です。これからの市の農業政策を含めての見通しなどをお話し下さい。
（農業政策課）

④　県公表の東京電力柏崎刈羽原発事故時の被ばく線量シミュレーションが福島第一原発事故並みの過酷事故を想定していないことについて、長岡市の磯田達伸市長は「（国策であるならば・・・）あえて、首都圏から遠く離れた柏崎刈羽に原発を作る必要はなく、首都圏でもよいのではないか！」と５月 22 日の記者会見で心配する長岡市民の声も伝えました。大規模の地震災害を警戒したものとして受けとめられています。
　今後、原発施設の建て替えなどで、首都圏への移動に伴い、原発ゼロが実現すれば、新潟県民、佐渡市民にとっても安心できることでしょう。離島の市長として、最新の正直な思いをお話し下さい。（防災課）

市長記者会見発表内容　要旨　（R7．6．9）

１　佐渡市一般会計補正予算（６月補正）について

【配布資料あり】

＜概要＞

■補正予算第２号

補 正 額：　7 億 4 千 369 万 6 千円を追加

予算総額：475 億 7 千 369 万 6 千円

【補正予算の主な内容】

①　冬季（12 月～２月）の観光誘客に向けて、宿泊施設や地域の飲食店等と連携した泊食分離プランの造成や伝統芸能を活用した体験コンテンツ造成等に要する経費を計上。

○　個人向け１泊朝食付きプランの旅行商品を造成し、宿泊者に地元飲食店で使用できる１人 500 円のクーポン券を発行するための経費を計上。

○　金井能楽堂で 12 月から来年２月の毎週末に、観光客向けに能や鬼太鼓の伝統芸能体験プログラムを提供するとともに、大手旅行エージェント（クラブツーリズム、読売旅行、阪急交通社、JTB）による冬の旅行商品の造成に支援する経費を計上。

【芸能と食の宝島】冬の佐渡旅魅力向上事業　　補正額：1 千 27 万円

②　交流が続いている中国塩城市で開催される、日本・中国・韓国の３か国による地方政府交流会議への参加に係る経費と、塩城市と上海市内でインバウンド拡大に向けて行うトップセールスに要する経費を計上。

国際交流事業　　補正額：153 万 6 千円

③　令和６年度に給付した定額減税補足給付金において、令和６年分所得税等の確定により給付金の支給額に不足が生じる方などに対し､追加で給付金を支給するための経費を計上。

定額減税補足給付金事業　　補正額：1 億 1 千 233 万 4 千円

２　「新潟県文化祭 2025」開幕イベントの開催について

【配布資料あり】

＜概要＞

○　「新潟県文化祭 2025」が、８月３日（日）、佐渡市での開幕イベントを皮切りに、県内各地で開催されます。

○　この文化祭は、新潟県の「文化の宝もの」を見つめ直し、新たな地域文化を創造・発信

することを目的に開催されます。

○　８月３日（日）にアミューズメント佐渡で行われる開幕イベントでは、公演ステージをはじめ、体験コーナーや工芸品などの展示が行われます。

○　公演ステージでは、太鼓芸能集団「鼓童」をはじめ、地元の鬼太鼓や民謡団体などによる芸能上演のほか、人間国宝である伊藤赤儘さんと市長によるトークショーもあります。

○　特別ゲスト出演として、石川県輪島市から「御陣乗太鼓」の保存会をお招きします。

○　太鼓体験や新潟県内の産業、工芸などがわかる展示など家族連れや島外からの来島者も楽しめる内容となっています。

○　午後からの公演ステージを観覧される方は、入場無料ですが事前の申込みが必要です。締め切りは７月 11 日（金）で応募多数の場合は抽選となります。

○　詳しくは、新潟県文化祭 2025 公式ホームページや市報さど「６月号」に掲載しておりますので、ご確認ください。

３　クーリングシェルターの開設について

【配布資料あり】

＜概要＞

○　熱中症による健康被害を防ぐための避難場所として、クーリングシェルター（愛称「お休み処　涼まんかや」）を昨年に引き続き、開放しています。

○　期間は、10 月 22 日までで、「熱中症警戒アラート」または「熱中症特別警戒アラート」が発表された際に開放します。

○　開設場所は、民間施設では、昨年からご協力いただいているウエルシア薬局様　４店舗、簡易郵便局を除く市内 32 箇所の郵便局様に加えて、今年度新たに佐渡セントラルタウン様とフレッシュマツヤ様の金井店、佐和田店からご協力をいただいています。

○　公共施設では、昨年と同様に佐渡市役所本庁、各支所・行政サービスセンター、さわた・相川を除く佐渡市立各図書館、各図書室の共用スペースとなります。

○　各アラートが発表された場合、市民の方へは佐渡市緊急情報伝達システムや SNS などでお知らせさせていただきますので、遠慮なくクーリングシェルターをご利用ください。

【事前質問】

① インバウンド（訪日客）の１～５月の来島者数（月ごと、前年比）を教えてください。
団体客・個人客の割合、国別の割合、９千人の目標達成の見通しと課題、今後の施策などを教えてください。

・ 2025 年のインバウンドの来島者数は、１月から５月までの累計で 2,515 人となり、前年同期比 132.1%となっています。

月	来島者数	前年同期比
１月	122 人	137.1%
２月	197 人	144.9%
３月	341 人	127.2%
４月	1,181 人	136.1%
５月	674 人	125.5%
合計	2,515 人	132.1%

・ 団体と個人の割合は、団体 51.7%、個人 48.3%で、前年同期とほぼ同様の構成比となっています。

・ 国別の割合は、台湾 26.9%、アメリカ 25.6%で全体の半数以上を占めており、続いて、香港、シンガポール、中国、フランス、イギリスの順となっています。

・ 今年の目標 9,000 人に対して、現在の増加率では 8,000 人前後が見込まれますが、好調に推移している個人旅行客が夏から秋にかけて、更なる増加が期待されます。

・ 今後の誘客拡大には、まずは、「新潟・佐渡」を知っていただくことが重要ですので、世界遺産として認められた「佐渡島の金山」をはじめとする文化や、国の伝統的工芸品として指定を受けた無名異焼、トキに象徴される生物多様性、ユネスコ無形文化遺産に登録された伝統的酒造りなどを切り口とした情報発信に取り組んでいきたいと考えています。

・ 継続して実施している新潟市と連携した情報発信のほか、今年の秋には、フランスでのプロモーションを計画しています。

・ 中国の塩城市と上海市での旅行会社へのトップセールスも計画しています。新潟空港に就航している直行便も活用しながら、来年度以降も継続的な誘客につながるよう、プロモーションに注力していきます。

② 夏の参院選新潟選挙区では現時点で３人の立候補が予定されていますが、特定の候補を応援する考えはありますか。理由も併せて教えてください。
現時点で応援要請は届いていますか。選挙で議論してほしい政策なども挙げてください。

・ 現時点で特定の候補への応援は考えておりませんし、応援の要請もありません。

・　地方創生によるソフト施策に対する支援だけでなく、そもそも地方や離島地域に人が住み続けるために必要不可欠な社会基盤の維持に対する国の支援のあり方など、中長期での課題に対する政策議論を切望いたします。

③　米価高騰に関係して、今後、佐渡市が取り組める対応策はどんなことが考えられますか？国や県への要望有無を含め、教えて下さい。

**　また、農薬や化学肥料を減らして「生きものを育む農法」（安全で美味しい佐渡米）を推進してきた佐渡市です。これからの市の農業政策を含めての見通しなどをお話し下さい。**

・　米価の高騰については、農家さんへの利益がしっかり確保されるようお願いしたいと考えています。

・　佐渡の環境への取組をもっともっと知っていただき、多くの消費者の皆さんに佐渡米を手に取っていただけるようにＪＡとも連携して取組んでいくことが、大事であると考えています。

④　県公表の東京電力柏崎刈羽原発事故時の被ばく線量シミュレーションが福島第一原発事故並みの過酷事故を想定していないことについて、長岡市の磯田達伸市長は「（国策であるならば・・・）あえて、首都圏から遠く離れた柏崎刈羽に原発を作る必要はなく、首都圏でもよいのではないか！」と５月 22 日の記者会見で心配する長岡市民の声も伝えました。大規模の地震災害を警戒したものとして受けとめられています。

**　今後、原発施設の建て替えなどで、首都圏への移動に伴い、原発ゼロが実現すれば、新潟県民、佐渡市民にとっても安心できることでしょう。離島の市長として、最新の正直な思いをお話し下さい。**

・　現在行われているのは、再稼動に向けての議論であることから、移転や建て替えの話については私からお話できることはございません。様々な考え方があるかと思いますが、まずは国や東京電力が柏崎刈羽原子力発電所の安全性やリスクについて県民の皆様にお伝えしながら理解を深めていくことが重要と考えています。

《令和７年度　佐渡市一般会計補正予算（第２号）概要》

１．補正予算について

・【芸能と食の宝島】冬の佐渡旅魅力向上事業費及び国際交流事業費の経費を計上

・定額減税補足給付金事業の経費を計上

・その他の経費については、当初予算編成後の事由による必要な経費を計上

２．予算規模

（単位：千円）

補正前の額	46,830,000
補　正　額	743,696
累計予算額	47,573,696

３．財源内訳

（単位：千円）

国県支出金	120,342
繰入金	27,572
諸収入	595,782

４．主な補正項目

１）【新規】【芸能と食の宝島】冬の佐渡旅魅力向上事業【観光振興課】

補正額：10,270 千円

（事業内容）

冬季（12 月～２月）の観光誘客に向けて、宿泊施設や地域の飲食店等と連携した泊食分離プランの造成や伝統芸能を活用した体験コンテンツ造成等に要する経費を計上。

２）国際交流事業【観光振興課】

補正額：1,536 千円

（事業内容）

中国塩城市で開催される、日本・中国・韓国の 3 か国による地方政府交流会議への参加に係る経費と、参加にあわせて塩城市と上海市内でインバウンド拡大に向けて行うトップセールスに要する経費を計上。

３）定額減税補足給付金事業【税務課】

補正額：112,334 千円

（事業内容）

令和６年度に実施した定額減税補足給付金の支給額に不足が生じる方等に対し、追加で給付金を支給する経費を計上。

Nipponia Niigata

世界遺産 佐渡島の金山

新潟県文化祭2025

Niigata Prefecture Culture Festival

新潟文化 優美高妙なり

佐渡

開幕イベント

「佐渡島の金山」世界遺産登録1周年記念

特別ゲスト 御陣乗太鼓（石川県輪島市）

鬼太鼓

鼓童

佐渡市・渡辺竜五市長と特別ゲストによるトークイベントや、佐渡の高校生による演奏も予定。

国指定 重要無形民俗文化財 のろま人形

民謡・佐渡おけさ

工芸品の展示や太鼓体験コーナーなど、当日参加で楽しめる内容が盛りだくさん!

入場料無料 全席自由

8月3日(日)

アミューズメント佐渡 大ホール 佐渡市中原234-1

開場 12:30 公演 13:00～15:45(予定)

主催 新潟県 共催 佐渡市

後援 新潟日報社、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、日本経済新聞社新潟支局、スポーツニッポン新聞社新潟支局、共同通信社新潟支局、時事通信社新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、FM新潟77.5、新潟県教育委員会、佐渡テレビジョン、佐渡民謡活性化実行委員会、佐渡人形芝居保存会、佐渡ジオパーク推進協議会、佐渡無名異焼の会

お問い合わせ／ 一般財団法人 佐渡文化財団
TEL.0259-58-9112（土日祝除く10:00～17:00） E-Mail. bunkasai@n-story.jp

詳細はコチラから

新潟県文化祭 2025

https://n-story.jp/bunkasai

新潟県文化祭は「県民一人一人が主役となり創造・発信する新潟の文化の祭典」です。

文化芸術の鑑賞機会と発表機会を提供することにより、県内の文化活動の活性化を図るとともに、
新潟県の「文化の宝もの」を見つめ直し、新たな地域文化を創造・発信することを目的に毎年開催しています。

新潟県文化祭2025
Niigata Prefecture Culture Festival
開幕イベント
「佐渡島の金山」世界遺産登録1周年記念

鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見いだし、現代への再創造を試みる集団。1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。以来世界50以上の国と地域で7,000回を超える公演を行う。
劇場公演の他、小中高校生との交流を目的とした「交流学校公演」や、多様なジャンルのアーティストとの共演、国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加している。2012年から2016年まで歌舞伎俳優・坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘。近年は初音ミク、MIYAVI、フィギュアスケートの宇野昌磨らと共演を行っている。2023年、令和5年度文化庁長官表彰。2025年、大阪・関西万博の開会式に出演。2026年に創立45周年を迎える。

特別ゲスト 御陣乗太鼓（石川県輪島市）

能登半島に伝わる勇壮な太鼓芸能。起源は戦国時代、上杉謙信の軍勢を迎え撃つために漁民たちが陣太鼓を打ち鳴らしたことに遡ると言われている。特徴はその激しく力強い演奏と、鬼面をつけた打ち手の独特な姿。大太鼓、締め太鼓、笛などで構成され、波濤（はとう）や風雨、戦の様子などを表現した力強いリズムで観客を魅了する。現在は、能登各地の祭礼やイベントで奉納・演奏され、地域に活気を与えている。特に輪島市では、御陣乗太鼓保存会を中心に伝承活動が盛んに行われており、1960年には石川県の無形民俗文化財に指定。近年では、国内外のイベントにも出演し、その迫力ある演奏は多くの人々を惹きつけている。能登の歴史と文化を象徴する御陣乗太鼓は、地域の人々の誇りとして、そして日本の貴重な文化遺産として未来へと受け継がれている。

鬼太鼓

その年の五穀豊穣や大漁、家内安全を祈りながら集落の家々の厄を払うもので、島内の多くの祭礼で舞われる佐渡にしかない代表的な伝統芸能。島内には約120エリアの鬼太鼓があると言われている。大きく分けると「豆まき流」「一足流」「前浜流」「花笠流」「潟上流」の5流に分けられるが、一口に鬼太鼓といっても、集落によって違うため、同じものは1つもない。

国指定 重要無形民俗文化財 のろま人形

佐渡に伝わる「のろま人形」は、江戸時代中期、享保年間に上方から伝わったとされる素朴な一人遣いの人形芝居。説経人形の幕間狂言として上演され、佐渡の方言を交えたユーモラスな会話劇が特徴。主な登場人物は、間抜けで正直者の木之助、人の良い下の長者、男好きのお花、そして食欲でずる賢い仏師の4体。彼らが繰り広げる滑稽で庶民的な物語は、古くから佐渡の人々の娯楽として親しまれてきた。佐渡の風土と人情が息づく、貴重な伝統芸能として、国の重要無形民俗文化財に指定されている。

民謡 佐渡おけさ

元唄は九州のハイヤ節という酒盛り唄といわれ、船乗りによって佐渡の小木エリアに上陸し、座敷唄から盆踊唄化し、金山の選鉱場で唄われるようになった。1924年に設立した民謡団体「立浪会（たつなみかい）」の村田文三の歌声により「正調佐渡おけさ」として世に出してから一躍有名になる。哀調を帯びた節と洗練された優雅な踊りは、日本を代表する民謡。

応募方法

観覧をご希望の方は、WEBまたはハガキのいずれかでお申し込みください。

応募多数の場合は抽選を行います。当選の発表は発送をもって代えさせて頂きます。 お申し込みは1口につき4名様まで

申込期限 7月11日(金) 必着

WEBの場合

二次元コードより新潟県文化祭HPにアクセスし、お申し込みください。

or

ハガキの場合

❶～❼まで明記の上、下記までお申し込みください。

①郵便番号　②住所　③氏名　④年代
⑤電話番号　⑥希望枚数　⑦（複数枚でお申込みする場合）それぞれのお名前と年代

【宛先】〒952-0206 佐渡市畑野甲533番地 畑野行政サービスセンター 3階
佐渡文化財団「開幕イベント」観覧募集係

【鑑賞サポート】
配慮を要する事項があれば、事前にお申込みください。

要約筆記　手話通訳　車いす席

今すぐチャンネル登録を!
新潟県の文化芸術を全国や世界へ発信中!!
新潟ステージチャンネルで生配信（予定）

※出演者は変更になる場合がございます。※出演者へのプレゼントや出入り待ちはお断りいたします。 ※個人情報は本事業の実施目的にのみ使用いたします。

お休み処 涼まんかや(クーリングシェルター)一覧

R7.6.1現在

【両津地区】

施設名（開放場所）	所在地	開放可能日	時間帯	受入可能人数
両津支所 2階 市民ホール	両津湊198番地	月曜日～日曜日(祝日を含む)	午前8時30分～午後10時	17人
4階 図書館		火曜日～日曜日、祝日	午前9時～午後5時	60人

【相川地区】

相川支所 2階 ロビー	相川栄町27番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	10人
1階 バス待合所		月曜日～日曜日（祝日を含む）		10人

【佐和田地区】

佐和田行政サービスセンター 1階 ロビー	河原田本町394番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	10人

【金井地区】

市役所本庁舎 1階 多目的スペース	千種232番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	12人
中央図書館	千種177番地1	火曜日～日曜日、祝日	平日：午前9時～午後6時 土日祝日：午前9時～午後5時	30人

【新穂地区】

新穂行政サービスセンター 1階 ロビー	新穂瓜生屋501番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	10人
2階 図書室		月曜日～火曜日、木曜日～日曜日、祝日	午前9時～午後5時	10人

【畑野地区】

畑野行政サービスセンター 2階 ロビー	畑野甲533番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	8人
畑野図書室	畑野甲65番地1	月曜日～水曜日、金曜日～日曜日、祝日	午前9時～午後5時	3人

【真野地区】

真野行政サービスセンター 1階 ロビー	真野新町489番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	10人
真野図書館	吉岡920番地1	火曜日～日曜日、祝日	午前9時～午後5時	12人

【羽茂地区】

羽茂支所 1階 会議室・ロビー	羽茂本郷550番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	50人
羽茂図書室	羽茂本郷617番地	月曜日～水曜日、金曜日～日曜日、祝日	午前9時～午後5時	10人

【小木地区】

小木行政サービスセンター 1階 事務所（待合スペース）	小木町1940番地1	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	10人
小木図書館	小木町1946番地6	火曜日～日曜日、祝日	午前9時～午後5時	20人

【赤泊地区】

赤泊総合文化会館 1階 赤泊行政サービスセンター事務室	赤泊2458番地	平日(土日祝日を除く)	午前8時30分～午後5時15分	3人
3階 赤泊図書室		月曜日～水曜日、金曜日～日曜日、祝日	午前9時～午後5時	10人

お休み処 涼まんかや(クーリングシェルター)一覧

佐渡市役所(本庁・支所・行政サービスセンター)、佐渡市立図書館(室)に加え、以下の店舗が指定されています。

【両津地区】　（敬称略、五十音順）

施設名（開放場所・スペース）	開放可能日	時間帯	受入可能人数
ウエルシア佐渡 両津店　調剤待合室	月曜日～金曜日（祝日を除く）	午前10時～午後2時 午後3時～午後6時	3人
両津地区郵便局（簡易局を除く） 赤玉、浦川、河崎、白瀬、水津、月布施、両津、両津湊、和木、鷲崎	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人

【相川地区】

ウエルシア佐渡 相川店　ウエルカフェ	月曜日～日曜日	午前10時～午後6時	16人
相川地区郵便局（簡易局を除く） 相川下戸、相川、稲鯨、高千、小田、北田野浦、姫津、二見	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人

【佐和田地区】

佐渡セントラルタウン 休憩スペース	月曜日～日曜日	午前9時～午後9時	40人
フレッシュマツヤ 佐和田店 イートインスペース	月曜日～日曜日	午前9時～午後8時	15人
佐和田地区郵便局（簡易局を除く）沢根、佐和田	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人

【金井地区】

ウエルシア佐渡 佐和田店　調剤待合室	月曜日～金曜日（祝日を除く）	午前10時～午後1時 午後2時～午後6時	4人
フレッシュマツヤ 金井店 イートインスペース	月曜日～日曜日	午前9時～午後8時	8人
金井地区郵便局（簡易局を除く）金井、吉井	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人

【新穂地区】

新穂地区郵便局（簡易局を除く）　新穂	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	3人

【畑野地区】

畑野地区郵便局（簡易局を除く）多田、畑野	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人

【真野地区】

真野地区郵便局（簡易局を除く）西三川、真野	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人

【羽茂地区】

ウエルシア佐渡 羽茂店　ウエルカフェ	月曜日～日曜日	午前10時～午後6時	12人
ウエルシア佐渡 羽茂店　調剤待合室	月曜日～金曜日（祝日を除く）	午前10時～午後2時 午後3時～午後6時	5人
羽茂地区郵便局（簡易局を除く）　羽茂	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	3人

【小木地区】

小木地区郵便局(簡易局を除く）小木、小木宿根木	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人

【赤泊地区】

赤泊地区郵便局（簡易局を除く）赤泊、川茂	平日（土日祝日を除く）	午前10時～午後3時	各局3人